



2010～2011年度 国際ロータリー第2790地区ローターアクト
リーダーシップフォーラム活動報告書



2011年4月17日（日）千葉県青少年女性会館

ホストクラブ：習志野中央ローターアクトクラブ

地区行事報告書

● 行事名	リーダーシップフォーラム																														
● ホストクラブ	習志野中央RAC																														
● コホストクラブ																															
● 場所	青少年女性会館 4階視聴覚室																														
● 日時	平成23年4月17日（日）																														
● 実行委員長	習志野中央RAC 鎌田 直隆																														
● 参加人数	ロータリアン	10人																													
	アクト	22人																													
	オブザーバー	0人																													
	パストメンバー	0人																													
	他地区	0人	計 32人																												
● 内容	【第1部・例会を考える】 参加者を4班に分け、「会員増強につながる例会」「奉仕活動をテーマにした例会」について話し合い、企画を考えてもらう。 最終的に内容は例会企画書にまとめてもらい、各班ごとに提出してもらう。それとは別に、企画した例会について、模造紙を用い各班3分程度で皆の前で発表してもらう。 【第2部・分科会】 アクトの次年度3役とそれ以外の参加者に分かれ、それぞれ自己紹介や来年度からの抱負を述べてもらい、今後のアクトのありかた等を考える。 また、アクトごとに前に出てもらい、所信表明をしてもらう。																														
● 感想及び反省	☆ 発表の内容や提出された企画書を確認してみると、どの班も東日本大震災が大きく影響しており、風評被害や、被災者に対しての内容に固まっていた。しかし、その中でも各班に特徴がでていておもしろいものであった。（SNSを使った呼びかけ、卓話をする、エコラーなど） ☆ 企画段階での反省点は、テーマが少し漠然としており経験の浅いメンバーが発言しにかったように思えた。また、当初の目的として「リーダーとして必要な調整力、企画力を高める」というものがあったが、その点を網羅しきれた企画になっていない面があった。そのため、もう少しこちらから具体的な指示や制限を加えても良かった。 ☆ ホストクラブとして感じたことは、まず参加クラブが少なかったということ。また、登録期間を長くとしたが、地震の影響もあったためか締め切りまでに登録したクラブがわずかであった。さらに、当日急遽欠席する方もいたため、グループ分けに差が出てしまった。しかし、ロータリーの方がたくさん参加してくださったので、ロータリーの立場からの意見をたくさんいただくことができ、その点は有意義なものであった。 ☆ 第2部の分科会について、2グループに分かれてそれぞれ話し合っていたので終わりの時間を合わせるができず、後の所信表明の時間がおしてしまった。分かれた人数も役職も違い難しくあったが、この部分のタイムスケジュールをもう少し細かく分けることができれば良かった。																														
● 決算	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">収入の部</th><th colspan="2">支出の部</th></tr> <tr> <th>項目</th><th>金額</th><th>項目</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区補助金</td><td>25,000円</td><td>会場費 会場使用料</td><td>4,410円</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>会場備品使用料</td><td>470円</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>事務費 印刷費</td><td>5,760円</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>消耗品</td><td>6,785円</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>¥ 25,000円</td><td>合計</td><td>¥ 17,425円</td></tr> </tbody> </table>			収入の部		支出の部		項目	金額	項目	金額	地区補助金	25,000円	会場費 会場使用料	4,410円			会場備品使用料	470円			事務費 印刷費	5,760円			消耗品	6,785円	合計	¥ 25,000円	合計	¥ 17,425円
収入の部		支出の部																													
項目	金額	項目	金額																												
地区補助金	25,000円	会場費 会場使用料	4,410円																												
		会場備品使用料	470円																												
		事務費 印刷費	5,760円																												
		消耗品	6,785円																												
合計	¥ 25,000円	合計	¥ 17,425円																												

例会企画書(緑 色班)

例会名	復興支援プロジェクト	
会場		
内容	○ <u>あさひの野菜</u>を食べて、安全をPRしよう!! 風評被害地. ○ 野菜を調理して、お茶会をしよう! ○ <u>他クラブ参加</u> → コーヨーや、高齢者模擬体験バスなど 地区協働 集めるバスをいくつか作る。 ○ 対象者 = 地域の避難している方々などに参加していただく。 ○ イベントを企画することでメンバーの出席率UPを図る。 ③ mixi やフェイスブックなどで事前にPRしてオブザーバー誘致。 ② 大学から出かけて、活動してもらう。 ① ボランティアに行きたい方と現地のはしめだしを担う。 ○ 現地で募金活動を行う。	
予算	収入の部	支出の部
	活動補助金制度 4万 ローターリーの 会費広報費 3万 チケット販売 3万	食料費. バス設置. 印刷費.
	合計 10万円	合計 10万円

例会企画書(黄色班)

例会名	えこりー 例会	
会場	海岸	
内容	・清掃活動をした後、交流会を実施!! ターゲット：福祉施設の子ども RC. RAC. 内容 [清掃活動] ○ 海岸でのゴミ拾い、 → 子どもたちの参加もあり、時間は1時間未満 → 少人数で1グループとし、数班も作成する → 出陣後は、ゴミをたくさん集めたグループに賞品など → ゴミの回収は市役所と連携 [交流会] ○ バーベキュー 実施 ○ レクリエーション活動 実施	
予算	収入の部	支出の部
	えこりーチケット代(1,000円) 地区助成金	食料代 飲み物代 備品代 → 清掃用品関係 → バーベキュー関係 → レクリエーション関係
	合計	合計

例会企画書(青色班)

例会名	東日本震災ボランティア (バーベキュー付き)	
会場	銚子 伏見崎)	
内容	・海岸のそうじ (ゴミ拾い) ↓ ※オグを連れていくのが条件です ・バーベキュー (各地区の特産品の特寄り) ↓ ・夜は話す時間をつくり、3クトのすばらしいところを3ホール ・ゴールデンウィーク、夏あたりの合宿のような感じ ・最後(夜)は飲みと交流会にする ・朝は日の出を見に行き、銚子の海を堪能 ・お昼解散で	
予算	収入の部	25人 (50人)
	クラブの登録料 ¥5000 (1人あたり)	
	クラブの補助 ¥125,000 5000 × 25 = 125,000 125,000 + 125,000	
	合計	250,000
	支出の部	50人
	宿代 ¥3500 (1人あたり)	
	夜の飲み ¥1500 (1人あたり) (3500 + 1500) × 50人 = 250,000	
	合計	250,000

例会企画書(赤色班)

例会名	放射線が人体と環境に与える影響について.	
会場	千葉科学大学 厚生棟	
内容	卓話テーマ: 放射線が人体と環境に与える影響について 例会の1週間前までに質問事項を参加クラブから集めておく 12:00 登録開始 12:30 点鐘 12:45 卓話 (卓話者: 千葉科学大学 杉本 雅教授) 13:45 質問 14:15 由会式, 記念撮影 15:00 バーベキュー 風評被害(魚や野菜など)への対策 一般の方のオブザーバーを募集し, 卓話からバーベキューまで参加してもらう。 二次会は 魚ハハ!	
予算	収入の部	支出の部
	参加費 1人3,000円×50人=150,000円	講師交通費 30,000円
		バーベキュー 100,000円
		場所代 5,000円
		予備費 15,000円
	合計 150,000円	合計 150,000円